

撤収手順

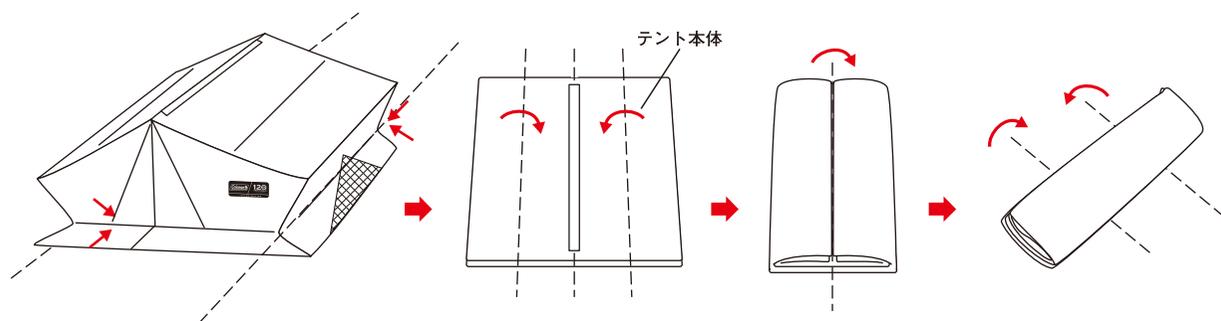


注意

テント・タープを濡れたままで収納しますと防水効果が著しく損なわれる為、ご使用後はフライシート・インナーテントの汚れをよく落とし、十分乾かしてから収納・保管してください。

STEP 1

ルーフフライを取り外します。テントを固定したペグ、ロープ、ポールを全て外し、下図のようにたたみます。テントから空気を逃がすため、前後のドアの下部をあらかじめ開けておきます。

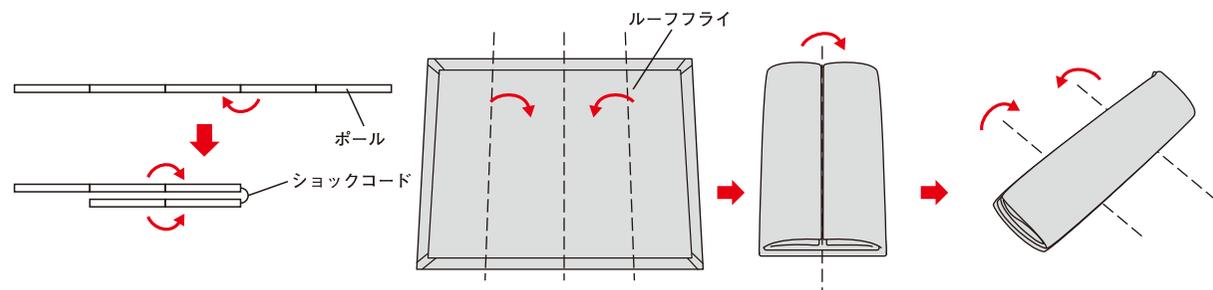


前部・後部ドア側、サイド側を内側に折り込んで長方形にする。

長方形を更に折り込み1/4のサイズにたたむ。

STEP 2

ポールを全ておりたたみポールケースに収納します。ルーフフライも同様にしてたたみ、一緒に収納します。



注意

ポールを収納する際は、真ん中から折りたたむようにすると、ショックコード(ゴム)全体に均一に、テンションがかかり、ショックコードの寿命を伸ばす事が出来ます。

120TH ANNIVERSARY TENT SET(TENT)

[120TH アニバーサリーテントセット(テント)]

取扱い・組立て説明書



この取扱い説明書は大切に保管してください。

この度はコールマン製品をお買い上げいただき誠に有難うございました。テント設営の際は水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。また、石や木の枝等、テントを傷つけるおそれのあるものは、あらかじめ取り除き、整地してから設営してください。

コールマンジャパン株式会社

お問い合わせ先

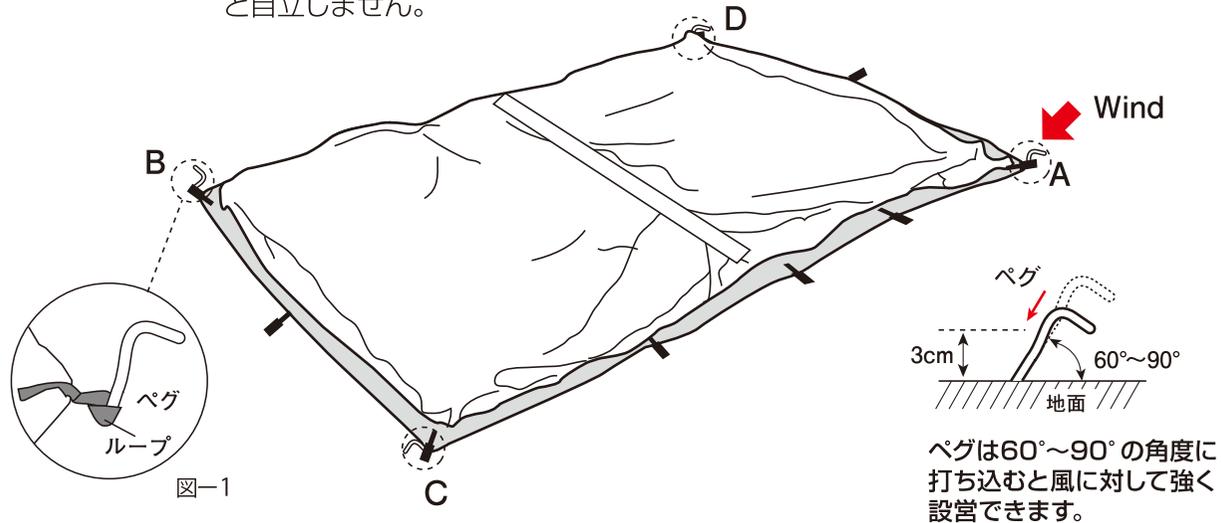
コールマンカスタマーサービス: **0120-111-957**

受付時間:月曜日～金曜日(祝祭日を除く) 10:00～17:30

設営手順

STEP 1

設営位置を決め、4ヶ所のループを風上より順に (A~D) 対角線にスチールペグを打ちこみ、本体を固定します (図-1)。本体フロアがしっかり固定されていないと自立しません。

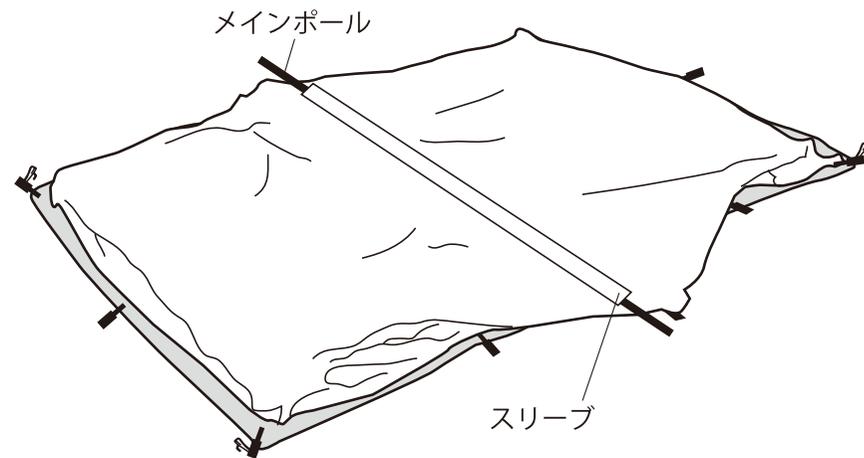


注意

フロアシートにシワがなくなるように、テンションをかけながらペグ打ちしてください。

STEP 2

メインポールを伸ばします。本体の中心にあるスリーブにメインポールを通します。

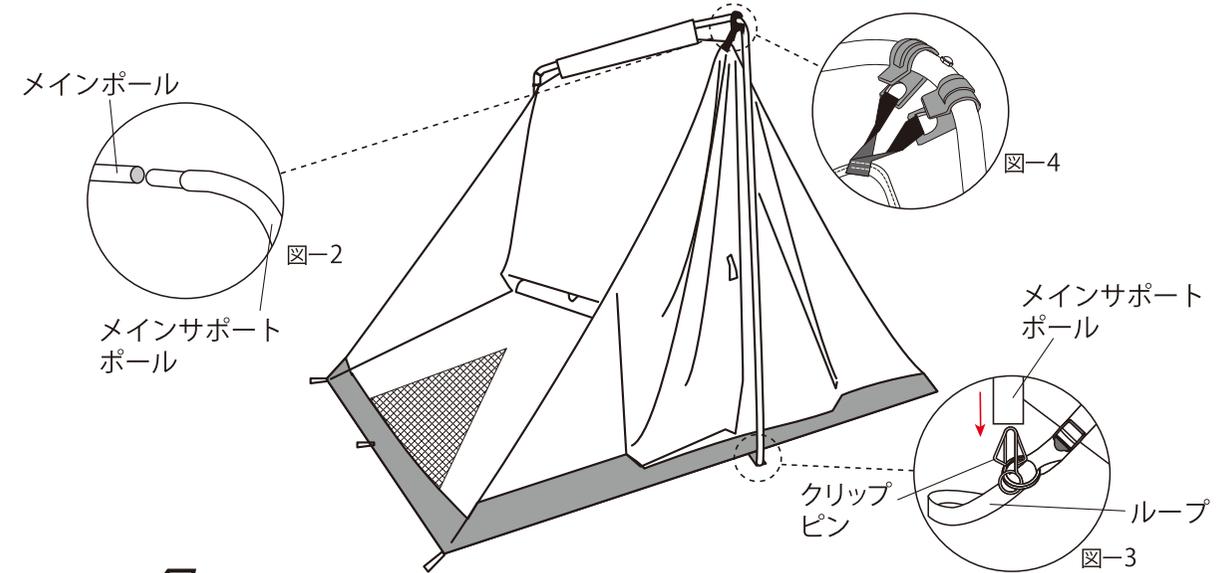


注意

ポールを伸ばす際には、各節を完全に差し込んでください。不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。また、スリーブに通す際は引っ張らず必ず押し入れてください。

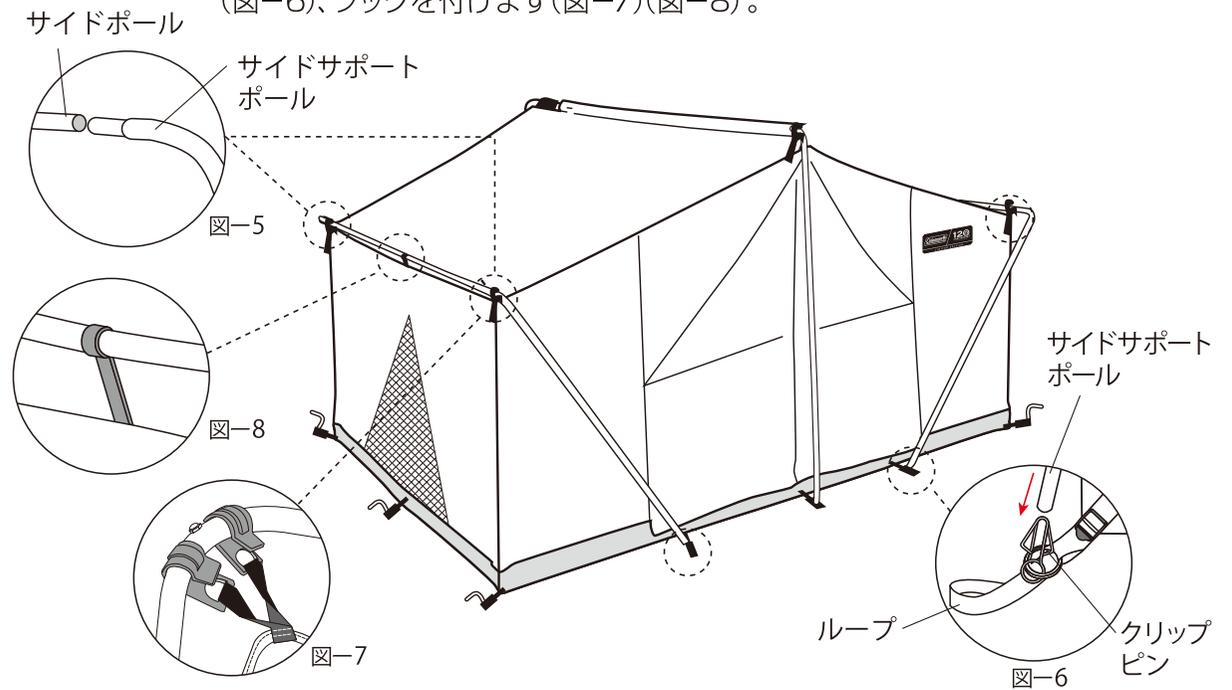
STEP 3

メインサポートポールを伸ばします。メインポールを二人で持ちメインサポートポールをメインポールにセットし (図-2)、二人同時に上に持ち上げます。クリップピンをメインサポートポールに差し込み (図-3)、フックを付けます (図-4)。



STEP 4

サイドポールとサイドサポートポールを伸ばします。サイドポールにサイドサポートポールをセットし (図-5)、クリップピンをサイドサポートポールに差し込み (図-6)、フックを付けます (図-7)(図-8)。

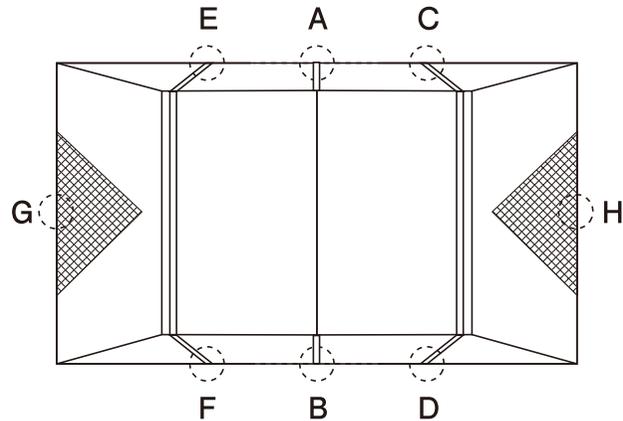


注意

ポールを伸ばす際には、各節を完全に差し込んでください。不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。

STEP 5

8ヶ所のループにA~Hの順でペグを打ち込みます。



STEP 6

ルーフフライに取り付けた自在ロープ(ベージュ) (A)(B)を持ち、両側から二人でひっぱるようにテントの屋根にかぶせます(図-9)。メインサポートポールとサイドサポートポールに面ファスナーテープをかけます(図-10、11)。サイドポールに面ファスナーテープをかけます(図-12)。

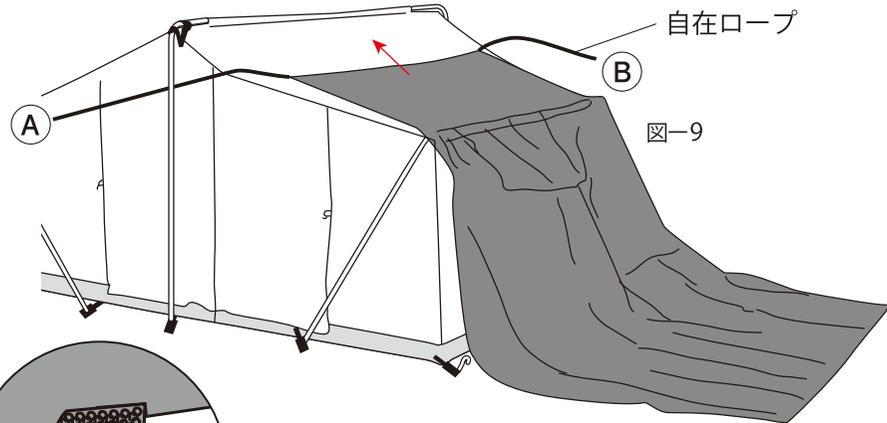


図-9

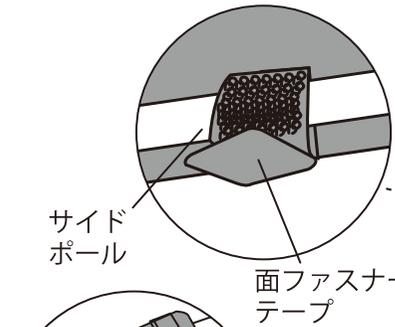


図-10



図-11

サイドサポートポール

面ファスナーテープ

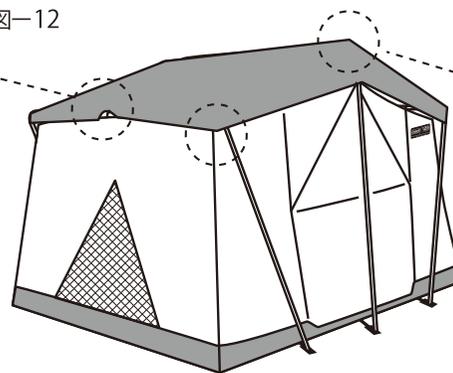


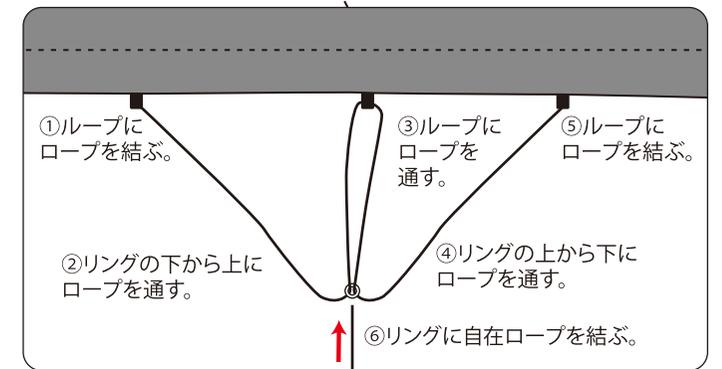
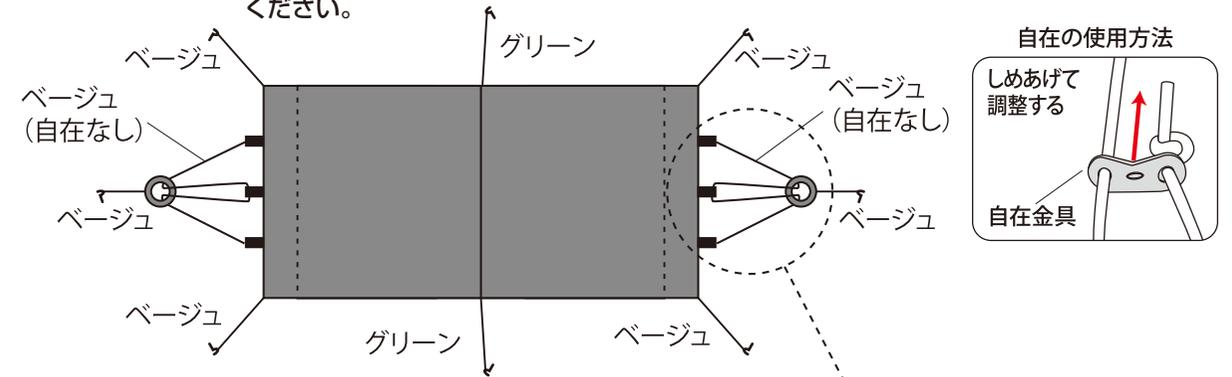
図-12

メインサポートポール
面ファスナーテープ

STEP 7

ルーフフライの各箇所に、付属の自在ロープ(グリーン・ベージュ)を結びスチールペグで固定します。

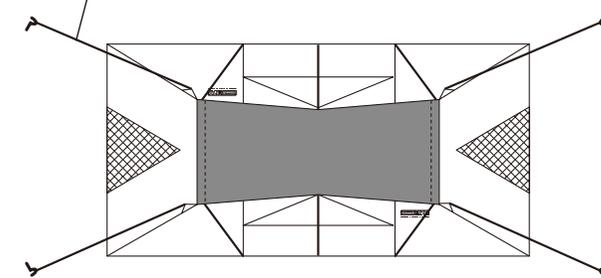
下図の要領にてロープをセットし、本体から約1mほど離れた位置にスチールペグを打ち込み固定します。自在を締め上げて、ポールが前後左右に大きく動かなくなるよう調節してください。



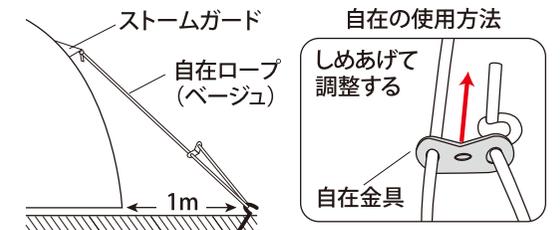
STEP 8

本体にロープを張り固定します。ストームガードシステムはテントの安定性を高めます。各コーナーにストームガードで本体を固定(自在ロープを図のように取り付けスチールペグで固定)します。

自在ロープ(ベージュ)



左図の要領にてロープをセットし、本体から約1m程離れた位置にペグ打ちして固定します。自在をしめあげて、ポールが前後左右に大きく動かなくなるよう調節してください。自在ロープの端をストームガードのループに結びます。ペグを打ち、ロープをかけて自在をしめあげます。



注意 大きなサイズのテントは構造上、風の抵抗を受けやすくなっています。「ストームガード」を必ずご活用ください。